

令和2年5月18日

保護者様

尼崎市立成徳小学校
校長 島多峰史

健康診断の遅延とそれに伴う水泳指導の中止について

初夏の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。特に新型コロナウイルスの感染防止の取組に関して、ご家庭のご協力をありがとうございました。

さて、今回の臨時休業が原因で、心電図検診や内科検診をはじめとする各種健康診断の実施に大きな遅れが生じ、校医等の日程に合わせて健康診断の計画を立て直す必要が生じました。その結果、水泳指導の事前に必要な健康診断は1学期の実施が困難になりました。

また、プールを使用するときに残留塩素を毎日確認していますので、プールの水を媒介にしてウイルスが感染する可能性はとて低いと考えられますが、マスクをしていない状態で、児童同士がプール内で接近したり、声を出したりすることにより、感染リスクが全くないとは断定できません。このような不安がある中での水泳指導は避けたいと考えています。

以上の理由から、今年度は市内全小学校において、学校プールを使用した水泳指導を行わないことになりました。来年度以降まで、学校水泳用水着の新規購入や買い換えは必要ありませんので、お知らせをします。

なお、水の事故等から身を守るための方法を学ぶ学習は、教室内等で行うことを申し添えます。

以上